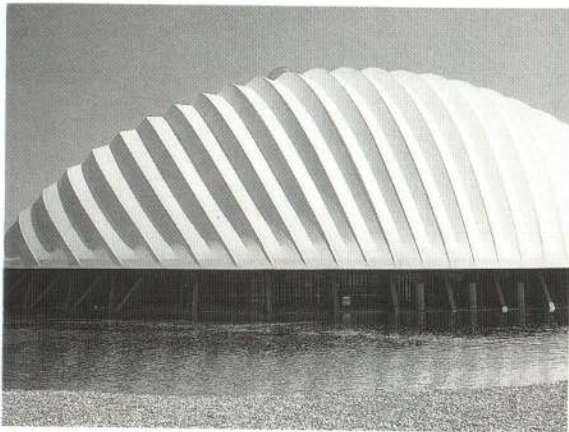


# 冬のドームは どうなるの？

今年八月にオープンした大館樹海ドーム。使用者と見学者を合わせた入館者数は、予定を上回るペースで増え続け、十月十日のニュースポーツ・イン・ドームで区切りの十万人を達成しました。利用者がなかったという日もなく、ほぼ順調な滑り出しといえます。これから、初めての冬を迎え、一年を通じて使用できる施設として、天候からの自由を大いに発揮して欲しいものです。そこで、冬のドームについてのちょっとした疑問をドーム担当者から聞いてみました。

## Q. ドームの雪はどうなるの？

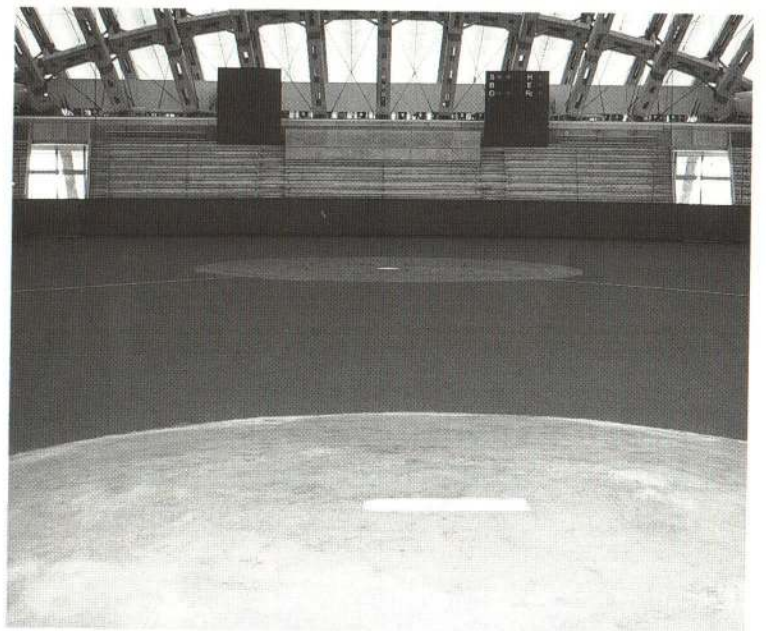
A. ドームの屋根は雪が積もりにくい構造になっています。もし、積雪があった場合でも、センサーが感知して二重膜構造の中に温風が吹き込まれます。そうすると、積もった雪は長方向（だ円形の横長の部分）に落ちるようになっていきます。雪ど



け水はドーム前の池に流れます。また、駐車場の雪はドーム専用を設置された2台の除雪車で除雪します。

## Q. ドームの中の寒さは？

A. ドーム内は外気より7℃ぐらい暖かくなります。全館の暖房はありませんが、客席の足元とフェンスの下のほうから温風が吹き出します。ただ、それでも、寒い日もあると思いますので、見学するかたは、厚めの服装をご用意ください。



## Q. 年末年始の休館日は？

A. 市のほかの施設と同じく12月27日から1月4日までです。

## Q. 冬場の予約状況はどうなっていますか？

A. 土曜、日曜、祝日から予約が入っている状態です。平日はまだ余裕がありますが、予約はお早めにお願ひします。日中は照明なしでも十分利用できますので、個人での利用も歓迎です。利用日についてはお気軽にお問ひ合せください。